

令和4年7月(第5回)理事会概要

日本ボーイスカウト千葉県連盟
事務局

〔審議事項・承認事項〕

1. 各運営委員会理事長委嘱委員について

《承認》

以下の委員会より次の通り委員の委嘱を求めたい旨の説明があり、理事長委嘱委員として承認した。任期は、いずれも令和5年度総会終了まで。

(1) スカウト支援委員会

持木 達夫(船橋第14団)、 富川 直世(習志野第2団)

(2) 運動拡充委員会

栗田 隆(船橋第14団)、 平田 玲子(千葉第6団)、 野中 美和(袖ヶ浦第1団)

(3) セーフ・フロム・ハーム委員会

菊池 隆一(松戸第9団)、 曾根田 雅江(松戸第1団)
堀田 清乃(業務執行理事 事務局長)

(4) 総務委員会

坂口 昇次(業務執行理事)、 堀田 清乃(業務執行理事 事務局長)
小林 恒行(県連盟事務局次長)、 南 正晃(県連盟事務局次長)

2. 日本ボーイスカウト千葉県連盟開設基礎訓練 県外旅費規程および日本ボーイスカウト千葉県連盟開設基礎訓練 県内旅費規程について

《承認》

指導者支援委員長より、千葉県連盟が開設する基礎訓練にかかるスタッフの旅費について明文化された規程がないため、県外を会場に開設する場合もしくは他県連盟より所員を招聘する場合の県外旅費規程と、県内を会場に開設する場合の県内旅費規程の案を策定した旨の説明がなされ、これを承認した。

3. 新地区の名称について

《承認》

組織評価委員長より、来年度、地区再編後の新地区の名称について、新しい4地区の土地のイメージを共通テーマとした名称案が提案され、承認した。

名称は次の通り

A地区: うみかぜ、 B地区: なぎさ、 C地区: かわかぜ、 D地区: おおとね

4. 第21回千葉県キャンポリー実行委員会の委員推薦他

(1) 実行委員の推薦並びに辞退を求めたい旨説明があり、承認した。

《承認》

実行委員の任期は実行委員会終了(令和4年12月頃予定)まで

・推薦

船橋地区: 和田芳明(船橋第9団ローバーアドバイザー)、古作歩実(船橋第9団ローバースカウト)

北総地区: 酒井優気(野田第1団ローバースカウト)

松戸・鎌ヶ谷地区: 倉田祐太(松戸第8団ローバースカウト)

香取東総地区: 小林隼也(銚子第3団ローバースカウト)、岩瀬弘尚(銚子第3団ローバースカウト)

・辞退

香取東総地区 佐川和浩(香取第1団ベンチャー隊副長)

北総地区 村上敦紀(流山第5団ローバースカウト)

印旛地区 善相原文生(四街道第1団カブ隊副長)

(2) 大会組織について

第21回千葉県キャンポリー組織図(案)について説明があり、一部修正のうで承認した。

《承認》

(3) 大会奉仕者の募集について

実行委員は当初 120 名体制を構築したく各地区へお願いしていたが、現在 77 名となっている。7 月 6 日から日毎で大会奉仕者の募集（実費のみ）を開始するので、各地区で支援者の要請にご協力をお願いしたい旨の説明があり承認した。 《承認》

5. 令和 4 年度千葉県忠霊塔拝礼式準備奉仕について

千葉県からの奉仕依頼について報告があり、協議の結果、今年はスケジュール的に難しいこともあり、奉仕を辞退することとした。

〔報告事項〕

1. スカウトの進級・宗教章取得状況

(1) スカウト章認証

- ・菊スカウト章：藤野 拓聖（ふじの たくと）（鎌ヶ谷第 2 団）
浦賀 圭吾（うらが けいご）（鎌ヶ谷第 2 団）
- ・隼スカウト章：なし
- ・富士スカウト章：なし

(2) 宗教章取得：なし

2. 加盟登録について

令和 4 年 6 月初期登録状況

4,214 人／86 団、 前年同月比 △80 人、 前年度末比 △287 人

3. 企画会議及び委員会報告

(1) 各委員会報告

①スカウト支援委員会関連事項

○25WSJ について

- ・6 月 11 日（土）に追加募集指導者の面接、6 月 19 日（日）に追加募集スカウト・I S T の面接を終え、6 月 30 日に日本連盟に候補者を推薦した。7 月末に選考結果の連絡がある予定。選考された者は、2022 年 8 月 31 日までに 15 万円を納める。

②指導者支援委員会関連事項

○WB 研修所スカウトコース千葉第 12 期評価反省について

- ・あみだの森を県連盟で研修会場として借用する場合の利用料について取り決めた。あみだの森は千葉地区で野営場管理規程を作って運用されているので、利用時の関係を整理しておきたい。

○指導者訓練実施状況は次の通り。

- ・6 月 19 日 WB 研修所課程別研修千葉第 10 回（千葉市真砂コミュニティセンター）：
履修者 BVS 4 名、CS 12 名、BS 11 名、VS 7 名
- ・6 月 26 日 第 742 回 BS 講習会（印旛・四街道市文化センター）：参加 19 名
- ・7 月 3 日 第 743 回 BS 講習会（千葉・千葉市中央コミュニティーセンター）：申込 21 名
- ・7 月 3 日 第 130 回 団委員研修会（北総：流山市北部公民館）：申込 12 名
- ・7 月 10 日 第 744 回 ボーイスカウト講習会（香東・橘ふれあい公園）：募集中
- ・9 月 11 日 日赤救急法講習会（基礎）、18-19 日（養成）（四街道市文化センター）：募集中

③運動拡充委員会関連事項

○防災キャラバン特別イベントについて（報告）

- ・6 月 12 日(日)にイオンモール幕張新都心で開催された防災キャラバン特別イベントについて、報告された。

○2022 年度「スカウトの日 ～プラごみバスターズ大作戦」について

- ・日本連盟から実施要項と各種資料が送付されてきており、日本連盟創立100周年事業として実施する。

④セーフ・フロム・ハーム委員会関連事項

- ・2022年事業としてセーフ・フロム・ハーム推進フォーラム、または安全促進フォーラムの開催を申請したい。

④第21回千葉県キャンポリー（21CC）関連事項

○21CC 開催準備状況について

1.参加申し込み状況と実行予算について

- ・基本実施予算で想定した参加申込者数（参加者事前調査に基づく想定）に対して、現在の参加予定申込は大幅な人数減の状況にある。大会スタッフと合わせて、801人の参加があることを前提に実行予算の提案があり、これを承認した。約150万円の支出減を目指す。なお、21CC予算でまかなえない場合は、千葉県連盟予備費から支出することが合意された。

2.その他

- ・7月3日、4日の隊長集会でその他、説明していく。

5. 県コミッショナー部門報告

①令和4年度 県内コミッショナー会議（第1回）報告（令和4年6月12日）

- ・村田禎章総コミッショナーから、今年度のコミッショナー活動方針、スカウティングの教育力の再建に向けた取り組みについてお話を伺った。日本連盟の施策について、団体の現状や意見に耳を傾けたいので、コミッショナールートで意見を上げて欲しい。年齢区分の見直しなどは、教育の専門家などの意見を聞くなどエビデンスを元に進める、とのこと。

②令和4年度全国県コミッショナー会議（第1回）報告（令和4年5月28日）

③2022年度「スカウトの日」実施要項について

④全団調査をはじめとするツールの活用について

⑤カブのキャンプについて

⑥その他

以上